

# 下水道展'23札幌のゾーン

## 北海道、設計・測量、建設(土木・建築)、管路資器材、

### 【管路資器材ゾーン】

#### 浸水対策に注目

管路資器材ゾーンは、業界団体と、企業が出展し、工業、西武ポリマ化成など、口をまっすぐ進み、会場に耐震性を高める。各社の得意分野の奥側にある。ヒューム、可とう性を持つ資材を、可とう製品がみられる。管などの管材やジョイント、示すのは、日本ワイク、また、災害時のトイレとトヤボックスカルバート、トリック、サンリツ、そしてバルテックスがあるなどの部品をまとめる。中川ヒューム管が、積水化学工業は防災

貯留型トイレシステムを提案する。近年注目を浴びている、下水道施設の浸水対策では、三菱が閉塞ポリエチレン樹脂の内圧管、栗本鐵工所の内面工ボキシ樹脂粉体塗装管、前澤化成工業のストックマネジメントに対応した管路資器材製品など、ユニークな資器材がみられる予定である。

### 【下水処理(機械・電気)ゾーン】

#### 脱炭素対策で焼却炉を展示

入口から見て右手奥が工業、荏原製作所、日立、ステム、フソウは下水道処理(機械・電気)製作所など、下水道の施設の3Dモデル化ゾーンとなっており、企業、業界団体が、ゾーンを旗印に、様々な技術、焦眉的となっている。システムを展示するよう脱炭素では、JFEエンとして最大の面積を占め、シニアリンクや大原鉄工所、ヤンマーエネルギー、クボタ、メタウォーター、水機やポンプ類を、荏原、三菱電機、東芝、実業は災害停電時マン、電システムを、タクマや、三井物産、前澤、ホールポンプ起動支援、日立造船、三菱重工環境

化学エンジニアリングが発電を行う焼却炉を展示する。PPP関連では、ウェリア・ジエネットが官民連携事例やデジタルソリューション、横河ソリューションサービスが下水処理場の包括運転管理について提案する。このほか、下水処理場に必要計装設備については、JFEアドバンテックほか5社が得意分野で存在感を示し、ポンプを中心とするメーカーとして

### 【維持管理ゾーン】

#### 現場に根差した発想が

維持管理ゾーンは入り口を右側にあり、団体と企業が出展している。東京、京都下水道サービスは、回、幅広く興味深い技術

コンクリート防食協会がそれぞれ技術を。ペンタフ、シュア・テック、ソリューションは、注目を浴びている浸水対策に役立つ技術、計測器を出展する。ストックマネジメントの効率化は、アジア航測や東京ガスエンジニアリングソリューションズ、福山コンサルタントがシ

### 【パブリックゾーン、その他ゾーン】

#### オール北海道・下水道アカデミアに注目

会場奥左手に、国土交通省や日本下水道事業団などの公共団体が出展するパブリックゾーンがある。札幌市は、市のみならず北海道の20市町の下水道を取りまとめたオール北海道・下水道アカデミアを企画している。アカデミアには北海道、北

技術に興味のある方必見である。日本下水道事業団は、地方公共団体の理解を得るため、JISの役割・性格等について、情報提供を行う。下水道に関する調査・研究・開発及び審査証明について、解説を行うのは、日本下水道新技術機構である。札幌市水道局は札幌の水道水とミネラルウォーターを飲み比べ、それぞれの水の味の違いを感じるイベントを開催する。国際園芸博覧

# Sheet Lining 時代に合わせた 防食被覆工法を

【ジックボードGR工法】で

## 耐用年数50年へ

下水道施設防食被覆工法ラインナップ

### シートライニング工法

- ・ジックボードS工法 (FRP板とエポキシ樹脂による工法)
- ・ジックボードT工法 (FRP複層板と無機質系モルタルによる工法)

### 塗布型ライニング工法

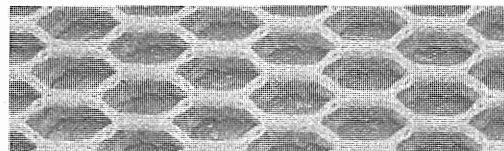
- ・ジックライトIII工法 (低臭気タイプ無溶剤エポキシ樹脂系積層仕様)
- ・ジックコートVE工法 (ビニルエステル樹脂防食被覆工法)
- ・ジックレジンKG工法 (耐有機酸エポキシ樹脂工法)

### モルタルライニング工法

- ・ZモルタルKS500工法 (耐硫酸モルタル被覆工法)

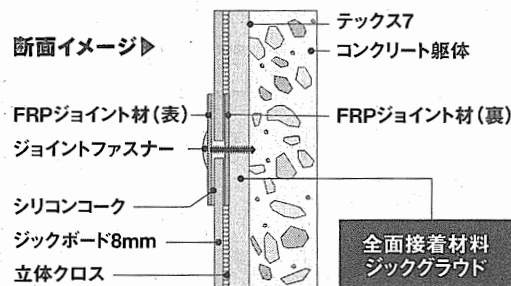
## 50年経過しても品質性能を 保持することを検証しました。

ジックボードGR工法は、高耐食性のビニルエステル樹脂を用いたFRP複層板と裏面に取り付けられた立体クロス・無機質系グラウト材によりコンクリート防食被覆工法に求められる品質性能である「耐硫酸性」「遮断性」「接着安定性」を併せ持った工法です。



▲立体クロス

断面イメージ▶



# JR JERコンクリート補改修協会

JERコンクリート補改修協会とは | コンクリート防食のスペシャリスト。構造物の長寿命化にむけて  
ハイレベルできめ細かい地域サービスを展開する団体です。

〒651-2116 神戸市西区南別府1丁目14番6号(日本ジッコウ(株)内)

TEL:078-977-0701 FAX:078-977-0722 E-mail: info@jer.jp

<http://www.jer.jp>

下記のQRコードからJER補改修協会のホームページにアクセスできます

